

人権擁護委員に

木谷 登子さん



平成23年10月1日から、中央西町内の木谷登子さんが、人権擁護委員として法務大臣から委嘱されましたのでお知らせいたします。

秩父別町の10月1日からの人権擁護委員は、次の2名となりますので、相談ごとがありましたらお気軽にご相談ください。

- ◎協 栄町内 赤松 央
- ◎中央西町内 木谷登子

人権擁護委員とは・・・

人権擁護委員とは、社会の実情に通じ人権に理解のある地域住民の中から町長が推薦し、法務大臣が委嘱した人です。

委員は、日ごろ地域のみなさんの中にあつて人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権相談や身の上相談をうけるなど、積極的な活動を行っているみなさんの身近な相談者です。

《秩父別町農産物加工センター『くるり』からのお知らせ》

『くるり』では、加工実習を希望される方の利用をお待ちしております。当センターは、町民はもとより町外の方でもご利用いただくことが可能な施設です。今年4月から料金体制を変え、皆様にご利用しやすい環境を整えました。近隣の施設に比べ設備が整っており、レトルト・缶詰め加工もできます。また、初めての方でも、管理人が付いておりますので、安心してご利用いただけます。なお、加工室の使用は、3人以上の団体・グループでの利用となりますので、お友達や町内会の皆様でお誘い合わせのうえ、お気軽にご利用ください。当施設に関するお問い合わせ等については次のとおりです。

区 分	夏 期 (5～10月)	冬 期 (11～4月)
農産加工実習室（Ⅰ）	300円	400円
農産加工実習室（Ⅱ）	300円	400円
研修室（和室）	100円	200円
研修室（洋室）	200円	400円



- ※ 上記料金は、1団体1時間当たりの料金です。
- ※ 一部の団体については、料金が異なることがあります。
- ※ ご利用についての詳細・お問い合わせは… 秩父別町農産物加工センター『くるり』
電話 33-3488

ごみステーション ごみ一口メモ

○し尿くみ取り

年末は(11～12月)は、し尿くみ取りの申し込みが集中して大変込み合います。収集するまでに通常の倍以上(最低でも2週間以上)の期間が必要になりますので、余裕を持って早めにお申し込みください。

- お問い合わせ 役場住民課総合窓口グループ(衛生担当) 電話33-2111

平成23年度陸上自衛隊高等工科学校生徒募集案内

●高等工科学校生徒（一般採用試験）

応募資格	日本国籍を有し、平成24年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子（中卒・見込み含む）
受付期間	平成23年11月1日（火）～平成24年1月6日（金）
試験期日	第1次試験：平成24年1月14日（土）
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊（0166-22-0648）
又は役場窓口まで

「1日行政相談所」を開催します

秋の行政相談週間（10月17日～23日）の一環で、「1日行政相談所」を次のとおり開設します。行政（国・北海道・秩父別町）に対する苦情や要望はありませんか。相談の内容は、年金・住宅・道路・環境衛生など行政が携わることならどんなことでも結構です。ぜひ行政相談委員に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守りますので、お気軽においでください。

- 日 時 平成23年10月19日（水） 午後1時～3時
- 場 所 秩父別町役場2階
- 行政相談委員 金倉泰賢 さん

◆お問い合わせ 総務課総務グループ（庶務担当）
電話 33-2111（内線31番）

今月は町税等（第3期） の納期です！！

10月25日（火）は、町税等（町道民税・固定資産税・国民健康保険料）の第3期の納期限です。納め忘れのないようにしましょう。

また、第1期・第2期までの町税等を納められていない方は、早急に納めましょう。

○お問い合わせ○
総務課総務グループ（税務担当）
電話 33-2111 内線35番

義援金のお願い

町では、東日本大震災の義援金を募っています。

義援金箱は現在、町内2箇所（役場・ちっぷべつ温泉ゆう&ゆ）に設置しており、来年の3月末まで予定しています。

集められた義援金は、定期的に日本赤十字社へ送っていますので、皆様方のご協力をお願いいたします。



秩父別中学校学校祭が2日間に亘って行われ、初日は吹奏楽のコンサートやステージ発表、2日目は演劇やバザー、合唱コンクールがあり、生徒らはいろんなパフォーマンスで、来場した観客らを楽しませていました。

広報に掲載した写真をご希望の方、広報に関するご意見ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡願います。
※写真は電子メール送信による提供も可能です
・電話 3312111（内線31番）
・メール kouhou@chippubetsu.jp



秩父別小学校で芸術鑑賞会が行われ、ピアノ演奏では有名な松田昌さんとバンドのメンバー3人が、ピアノや打楽器を使って、アップテンポな曲を披露し、児童や教職員、父母らが手拍子をしながら楽しんでいました。



第20回秩父別町五団体親睦パークゴルフは、雨のため会場をふれあいプラザに移しルールを変更して行われました。芝とは違う土の感覚に最初戸惑っていましたが、すぐに慣れ楽しくプレーしていました。



第3回「喰物まつり」がふれあいプラザで開催されました。会場では、飲食店など13団体が並びおでんや笹団子などを提供し、また地元産の農産物を使った料理、加工品なども提供され、会場は長い行列ができていました。



「長寿をお祝いする会」が老人福祉センターで行なわれ、75歳以上の長寿をお祝いしました。また、町出身の演歌歌手守屋光二さんを御招きし、長寿のための応援歌「百歳音頭」を熱唱、会場を盛り上げてくれました。



9 / 14

小学校の児童会役員5人が、東日本大震災の被災地に贈る義援金を持って役場を訪れました。「少しでも被災者のみなさんのお役に立てて下さい」と児童会長の越智啓吾君（6年）から神薮町長へ手渡されました。



9 / 13

ヤマト運輸深川支店による「こども交通安全教室」が役場前駐車場で開かれました。秩父別保育所の園児らが参加され、クロネコのぬいぐるみと一緒に、左右を確認したり、横断歩道を渡ったりして、正しい知識を学んでいました。



9 / 19

日の出共同作業組合の主催による、都市住民との交流を目的とした、稲刈り体験が開催されました。当日参加した「なつみの里」利用者は、鎌を使用した手刈りと、コンバインに乗車しての稲刈りを体験しました。



9 / 14

小学校5年生による稲刈り体験が、北部町内の沼田進さんの圃場で行われました。児童たちは足もとがぬかるのに苦戦しながらも、手刈をして丁寧に束ねて縛り、最後ははさがけまで行っていました。



9 / 21

秋の全国交通安全運動の初日（21日）に、特別街頭啓発が役場前で行われました。各関係機関から総勢60名以上の方が参加し、国道沿いに並んで交通安全旗を掲げました。深川警察署からは秩父別出身の警察犬も参加しました。



9 / 20

認知症予防を目的として、平成15年から活動を行っている「ちくし元気クラブ」。この日は食事作りに挑戦し、いくら丼やハート型のたまご焼きを作り、最後は参加者全員で美味しく食べていました。